

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 北海道千歳市立緑小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒066-0074
北海道千歳市緑町4丁目4-1

E-mail : es-midori.b@ed.city.chitose.hokkaido.jp

Website : http://www.city.chitose.hokkaido.jp/ed/midori/

児童生徒数：男子 207 名 女子 197 名 合計 404 名

児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 その他 ()
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

① ユネスコについての理解

- ・ ユネスコとは何か、ユネスコの歴史やユネスコ憲章について
- ・ ユネスコ活動はどのように行われているか
- ・ ユネスコスクールに登録した理由

② 伝統文化学習と国際理解教育を融合した「アイヌ文化学習」

- ・ 総合的な学習の時間等における、地域の伝統的なアイヌ文化に関する様々な体験的活動

○ 1年生…アイヌの昔話（ウウェペケレ・ユーカラなど）の読み聞かせ

千歳のウポポ（歌）・ホリッパ（踊り）の体験

○ 2年生…アイヌの遊び（ブドウ蔓・弓矢・模様）体験

○ 3年生…アイヌの狩猟具（熊とり罠・テンとり罠）体験

アイヌの衣・食・住全般にわたっての話を聞く

○ 4年生…アイヌの衣「カエカ」を織り方体験

千歳のアイヌ語地名について

○ 5年生…マレクを使った「アイヌの伝統的なサケ漁」体験

○ 6年生…アイヌの自然観について考える学習

自然と共存するアイヌの文化（うろこ彫り・ムックリ製作）を体験

アイヌの食の学習（オオウバユリからデンポン作り）

- ・ 体験的活動を通じた地域の教育財団等（北海道アイヌ協会千歳支部・北海道開拓記念館・千歳サケのふるさと館）との交流活動
- ・ アイヌ文化を学ぶ外国人との交流を通して多文化共生への理解を深める
- ・ アイヌ文化学習の成果を他学年や保護者に発表する啓発活動

③ 地域の自然環境と命の大切さを学ぶ「カヌー学習」

- ・ 地域を流れている千歳川でカヌー体験を行いながら、河川での水難事故に備えて、川で事故に遭遇したときにどうすべきなのかを実践的に学ぶ体験

- ・ 千歳川の中に身を置くことで流域の自然の豊かさを再発見する

- ・ 川の事故を未然に防ぐための知識や手段、事故があったときにどうしたらよいか、そのすべを身につける体験

- ・ 体験を通して、命を大切に作る心の育成

活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)